
「す・き」第一話

篠崎優砂

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

「す・き」第一話

【Nコード】

N2743F

【作者名】

篠崎優砂

【あらすじ】

優砂と卓也の出会いのシーンです！ちょっとじれったい…。

やっと会えたね

「Y u u s a」

あたしだつてこんなに傷つきたくない。

「塾、変えたつてお前馬鹿なんだから。」

「うざいんだよ、お前。」

またあたしはほおを膨らませる。

無駄に足音を響かせて、あたしは真っ白い高いビルの前に立った。
そして…教室の場所を確認する。

「ここ…かな？」

あたしは教室のドアノブに手をかけた

「T a k u y a」

おそろおそろ教室をのぞく、二つの大きな目と焦点が合った。

…見慣れない顔。

誰…だろ？

僕は何にも気づいてないフリをして目をそらした。

しかし、ほんの数秒後、またその子は僕の視界に入った。

僕の二つ前の席に、ゆっくりと、ヒラヒラとしたスカートを揺らしながらその子は座った。

この子は…いじめとか経験したことないんだろうな。

のほほんとした雰囲気思わずため息が出る。

僕は顔を伏せた。

「Y u u s a」

あたしは教室のドアをゆつくりと開けた。
もしかしてかっこいい人とかいないかな？とか期待する余裕は少し
しかなかった。

その前にいじめられないかなっ…？ていう不安のほうがあった。
学校でも、前の塾でもいじめられてきたあたし。
今回は…今回だけはいじめられたくないよ！

…そんな不安は三秒後消えた。

真面目そうな人しかいなかった。

いじめなんて…する暇なさそうな人ばかり！
少しずつおが緩んでいく。

教室を影から見ると、そのうちの一人…もつとも真面目そうな男子
と目があった。

ぴき…と体が固まっっていく。

すると、その男子は「お前になんか興味ない。」という風に、あた
しから目をそらす。

「ホウッ…。」

よかった。いじめられる要素、〇・一%もないじゃん。
あたしは鼻歌交じりで、ふんわりと自分の席に座った。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2743f/>

「す・き」第一話

2010年10月11日19時14分発行